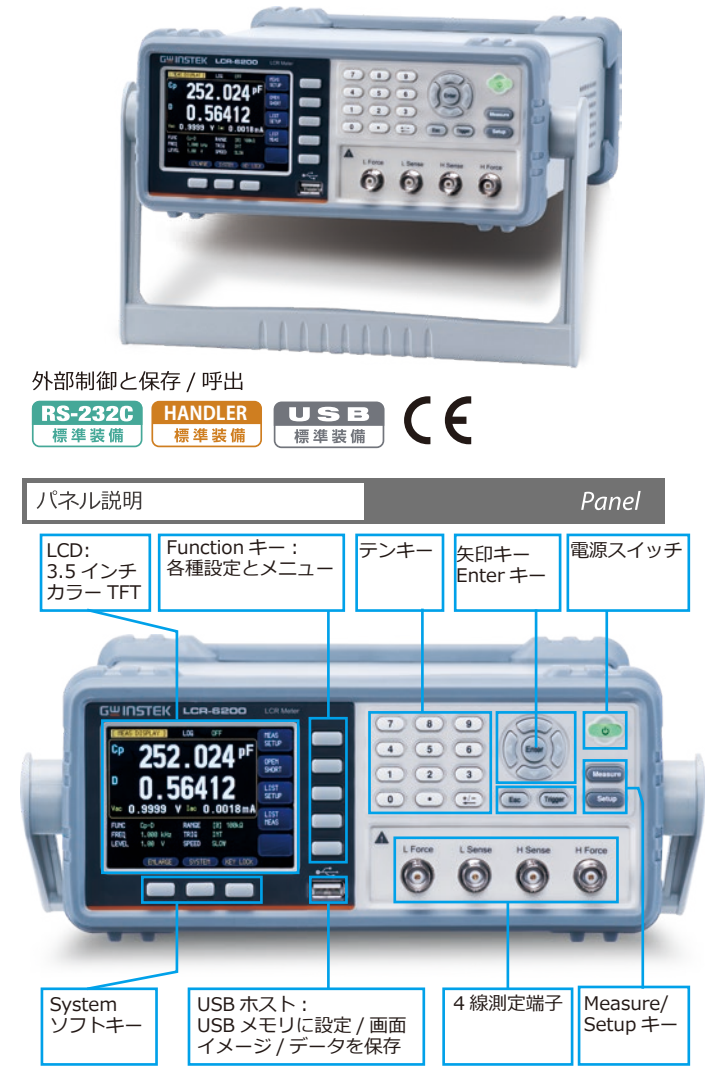


LCR-6000 シリーズは、測定周波数範囲が 10Hz ～ 2kHz/ 20kHz/ 100kHz/ 200kHz/ 300kHz の 5 モデル。
お客様のニーズに合わせた選択が可能です。

LCR-6000 シリーズは、3.5 インチカラー LCD を装備し測定内容や設定が見やすい 2 種類の表示モード（4 つの測定およびモニタ項目のみと測定項目と設定を同時表示）で測定結果を素早く把握できます。AC 測定は、測定パラメータの組み合わせ 16 項目とモニタパラメータ 14 項目があり、その他に直流抵抗（DCR）測定が可能です。

LCR-6000 シリーズには、Auto LCZ 機能、内部 DC バイアス電圧（-DC2.5V ～ +DC2.5V）や特性をチェックするのに便利な 10 ステップ リスト掃引測定や MLCC など様々なコンポーネントを測定できるように ALC 機能など便利な機能をサポートした多機能な汎用 LCR メータです。また、インターフェースは RS-232C とハンドラ /SCAN インターフェースと USB ホストポートを標準で装備しています。ハンドラ /SCAN 機能は、BIN 分類と組み合わせ部品選別が可能です。

LCR メータ
LCR-6000 シリーズ



A 測定周波数と分解能

幅広いモデルで広範囲な測定周波数をカバーできます。DC および 10Hz から 2kHz/20kHz/100kHz/200kHz/300kHz の 5 モデルとお客様のニーズに合わせて選択いただけます。また、周波数の設定分解能は 4 桁と細かく設定が可能です。

周波数と設定分解能		
周波数レンジ	分解能	確度
10.00Hz ≤ f ≤ 99.99Hz	0.01Hz	± 0.01%
100.0Hz ≤ f ≤ 999.9Hz	0.1Hz	
1.000kHz ≤ f ≤ 9.999kHz	1Hz	
10.00kHz ≤ f ≤ 99.99kHz	10Hz	
100.0kHz ≤ f ≤ 300.0kHz	100Hz	

B 測定信号レベル

通常の測定信号レベルと定電圧 / 定電流レベルで測定が可能な ALC 機能をサポートしています。ALC（Auto Level Control）機能を使用すると、DUT に印加する信号レベルを一定（定電圧または定電流）にすることができます。

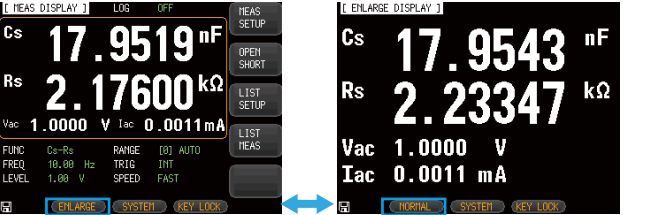
テスト信号レベル	テスト信号レベル		確度
	10.00mV ～ 2.00V	100.0 μA ～ 20.00mA	± 10%
定電圧 (CV) 範囲	定電圧範囲	分解能	確度
	10.00mV ≤ V ≤ 99.99mV	0.01mV	± 6%
	100.0mV ≤ V ≤ 999.9mV	0.1mV	
	1.00V ≤ V ≤ 2.00V	0.01V	
定電流 (CC) 範囲	定電流範囲	分解能	確度
	100.0μA ≤ I ≤ 999.9μA	0.1μA	± 6% (@2VMax)
	1.00mA ≤ I ≤ 20.00mA	0.01mA	

C 2 種類の表示モード

測定結果や設定などが見やすい 3.5 インチのカラー TFT 画面を採用。測定値と設定を同時に表示するノーマルモードと測定値と PASS/FAIL のみを大きく表示する拡大モードの 2 種類が選択可能です。

ノーマルモード：プライマリ / セカンダリ測定とモニタ表示の四つと測定条件を同時に表示しています。

拡大モード：プライマリ / セカンダリ測定とモニタ表示の四つ同時に表示しさらに PASS/FAIL 判定を大きく表示します。



D 測定パラメータの組み合わせとモニタパラメータ

LCR-6000 シリーズは、1 回の測定サイクルでプライマリとセカンダリパラメータの組み合わせと 2 つのモニタパラメータの 4 つを同時に測定し表示します。

測定パラメータの組み合わせ (プライマリ - セカンダリ)

Cs-Rs	Cs-D	Cp-Rp	Cp-D
Lp-Rp	Lp-Q	Ls-Rs	Ls-Q
Rs-Q	Rp-Q	R-X	DCR
Z - θ r	Z - θ d	Z - D	Z - Q

モニタパラメータ

Z	D	Q	
Vac	Iac	Δ	Δ%
θ r	θ d	R	X
G	B	Y	

E Auto LCZ

Auto LCZ 機能は、ユーザーが手動で測定項目を変更することなく、自動的に並列および直列モードとし、C、または Z を指定することが可能です。

注意：オート LCZ 機能は、複雑なコンポーネントの判断できません。正確な測定をする場合には、この機能での測定はしないでください。

F PC ソフトウェア

RS-232C 経由で測定項目の設定などの本体操作と測定値の取得ができます。PC ソフトからの設定でデータの連続取得し保存やグラフ化が可能です。

List Measure

設定パラメータで連続してデータ取得

Sweep Graph

測定値のグラフが簡単にできます。

テストフィクスチャ LCR-05 ￥30,000 (税抜) Axial/Radial Lead 兼用 周波数：DC ～ 1MHz 最大電圧：±35V	LCR-06B ￥25,000 (税抜) 4 線ケルピンクリップ 周波数：DC ～ 1MHz 最大電圧：±35V	LCR-07 ￥20,000 (税抜) ワニ口クリップ 2 線 +GND 周波数：DC ～ 1MHz 最大電圧：±35V	LCR-08 ￥40,000 (税抜) SMD 用 4 線ピンセット型 周波数：DC ～ 1MHz 最大電圧：±35V	LCR-15 ￥40,000 (税抜) SMD/ チップ部品用 周波数：DC ～ 1MHz 最大電圧：±35V サイズ：0201 ～ 1812
--	--	--	---	---

※注意：LCR-6000 シリーズでは、LCR-09、LCR-13 は使用できません。

G DC バイアス

コンデンサなどの有極性アプリケーションのための -2.50Vdc ～ +2.50Vdc まで内部 DC バイアス電圧を印加できます。また、別売の DC バイアス電圧ボックス LCR-16 を使用すると ±45Vdc の印加でき DC バイアス電流ボックス LCR-17 を使用すると ±2.5Adc の印加が可能です。

DC 電圧範囲：±2.5Vdc
確度：0.5%+0.005V

バイアス電圧	分解能
0.01V ≤ V ≤ 2.50V	0.01V
-2.50V ≤ V ≤ -0.01V	0.01V

DC バイアス電圧ボックス

LCR-16 ￥80,000 (税抜)
電圧範囲：±45Vdc

DC バイアス電流ボックス

LCR-17 ￥45,000 (税抜)
電流範囲：±2.5Adc

H リスト掃引測定

リスト掃引測定機能は、周波数や信号（電圧 / 電流）レベルを最大 10 ポイントまで自動掃引し測定をすることができます。部品特性の簡易チェックが可能です。

○リストポイント数：最大 10 ポイント
○スイープパラメータ：
周波数、電圧、電流
○リストスイープのコンペア機能：
各測定ポイントに対して下限 / 上限を 1 ヘア設定できます。

I ALC（オートレベルコントロール）機能

ALC 機能は、テスト電圧 / 電流レベル設定と一致するように DUT にかかる電圧や流れる電流を自動で調整します。この機能を使用すると、DUT に印加する信号レベルを一定（定電圧または定電流）にすることができます。

J 選択可能な出カインピーダンス

LCR-6000 シリーズは、出カインピーダンスを 30Ω、50Ω、100Ω から選択できます。

K 測定値のログ機能と画面イメージ保存

測定値を最大 10,000 個まで内部データバッファに一時保存し外付 USB ドライブに CSV 形式で最大 9999 ファイル保存できます。また、外部 USB ディスクを接続すると Enter キーで画面イメージを BMP 形式で外部 USB ディスクへ最大 999 ファイル保存できます。

